WalkMeが富士ソフトと業務提携、DXソリューションの展開を強化、 DX推進に向けた包括的なソリューションを提供、企業の変革をトータルでサポート

7月 4, 2024

デジタルアダプションプラットフォーム（以下DAP）のリーディングカンパニーであるWalkMe株式会社（代表取締役 小野 真裕、 東京都港区、 以下、WalkMe）は、富士ソフト株式会社（代表取締役社長執行役員 坂下 智保、神奈川県横浜市）とデジタルアダプションプラットフォーム（WalkMe）の販売および導入に関するパートナー契約を締結したことをお知らせします。

企業におけるDX投資が加速する昨今、さまざまなアプリケーションやWebサービスの導入およびプロセスの刷新が進んでいます。その反面、組織内での最適な活用や利用者の習熟が追いつかないため、期待した成果が得られていない事例も少なくありません。

WalkMeの提供するDAPは、このような課題に対して、システムの利活用の定着化促進、自動化、データドリブンな改善ポイントの可視化等を提供し、ソフトウェア（SaaS）活用の本来の目的達成や効果創出を実現するソリューションです。

ITリテラシーのレベルに関わらず、あらゆるユーザーが業務において適切なシステムに辿り着き、ミスや迷いなく直感的に操作をおこなえるようになります。これにより入念なトレーニングやマニュアルは不要となり、システムを意識しない業務遂行が可能となり、生産性とUXが大幅に向上します。また、元のシステムを改修せず既存のアプリケーション画面に重ね合わせてガイダンスを表示することで、アジャイルな改善をノーコード/ローコードで実現し、投資に期待する成果を早期かつ最大限に得ることができます。

富士ソフトは、独立系ITソリューションベンダーとして、さまざまな業種・業界のお客様へDX支援をおこなっています。高度な技術力と、長年培ってきた豊富な実績、幅広い知見を活かし、お客様に最適なサービスを提供しています。

今回の協業を通じ、WalkMeと富士ソフトがそれぞれの強みをかけ合わせ、DAPの普及とデジタル変革の加速に貢献してまいります。

■富士ソフト株式会社

執行役員　ソリューション事業本部 副本部長 山本祥正様よりコメントを頂戴しました。

「富士ソフトは、様々なソリューションを通じてお客様とDXを共に実現してきました。今回の協業により、弊社の数多くのソリューションまたは開発力と、WalkMe株式会社様の優れたDAPを組み合わせ、両社の強みを最大限に発揮することで、お客様のDXを更に加速できるものと確信しております。」

■WalkMe株式会社 代表取締役社長 小野真裕 コメント

本年2024年は、WalkMeにとってデジタルアダプションプラットフォームの本格普及元年となる重要な節目を迎えます。昨今の企業を取り巻く環境変化に対応するためには、スピーディーなデジタルトランスフォーメーションが不可欠となっています。しかし、さまざまなシステムを導入しても、活用の定着が進まず期待した成果を得られていないというギャップが課題となっている企業も多数存在します。

WalkMeのDAPは、まさにこの課題を解決する決め手となります。活用を阻むデジタルフリクション（摩擦）を解消し、チェンジマネジメントを促進することで投資効果を最大化することができます。

今回、富士ソフト様との協業により、両社の強みを合わせたソリューション提供が可能になりました。WalkMeの優れた技術力と、富士ソフト様の高いシステム構築力、豊富な業界知見が結集することで、DX推進の大きな弾みになるものと確信しています。DAPの真の可能性を社会に広く示す絶好の機会と位置づけ、日本企業の変革を力強くリードしてまいります。

WalkMe DAP（デジタルアダプションプラットフォーム）とは

WalkMeのクラウドベースのDAPは、組織のデジタルフリクションを軽減し、業務アプリケーションの活用状況を分析、改善、運用することで、チェンジマネジメントを効果的に行うことを可能にします。これにより、DXを加速させ、デジタル投資対効果を最大化します。WalkMe独自の特許取得技術によるコードフリープラットフォームは、経営者やビジネスリーダーが目指すデータドリブン経営を加速し、従業員や顧客のユーザーエクスペリエンス、生産性、効率を向上させます。また、DX推進部門、IT部門によるDX支援活動の超効率化を可能にします。

お客様事例はこちら。https://walkme.com/jp/customer-stories/

IDC社による「IDC MarketScape: Worldwide Digital Adoption Platforms 2024 Vendor Assessment」の調査結果では、WalkMeがリーダーに選出されたことが示されています。IDC MarketScapeの評価において、WalkMeは業界をリードするDAPとして評価され、ビジネスプロセス、従業員体験（EX）、顧客体験（CX）の各評価軸で高い評価を受けています。（※1）

（※1）出典：IDC「Worldwide Digital Adoption Platforms 2024 Vendor Assessment」、IDC #US49786723、2024年）

https://walkme.co.jp/resources-lp/idc-marketscape-2024-jp/

■富士ソフト株式会社について

https://www.fsi.co.jp/

富士ソフト株式会社は、1970年創立の独立系ITソリューションベンダーです。

自動車業界などの製造業界向け“組込／制御ソフトウェア開発”、幅広い技術分野と業務知識を活かした“業務系システム開発”、独自製品やソリューションを提供する“プロダクト・サービス”の3つを柱としています。長年の実績と経験を基に、お客様のビジネスニーズに合わせた最適なソリューションを導入、開発から保守までトータルサポートしています。

■WalkMeについて

DAPのリーディングカンパニーであるWalkMeは、2011年に設立され、世界に先駆けてDAP市場を開拓しました。2021年にはナスダック市場に上場し、現在160カ国以上で利用されるグローバル企業に成長しました。フォーチュン誌が選ぶ上位10社のうち8割の企業、約2,000社がWalkMeを導入しています。日本でも2019年に法人を設立し、国内企業へのサービス提供を強化しています。IBM、Nestle、ServiceNow、Accenture、米国国防総省などの顧客は、WalkMeを信頼してワークフローの有効性を高め、ソフトウェアのROIを最大化しています。

本件に関するお問い合わせ

WalkMe株式会社
TEL：03-4590-7820
E-mail : japan@walkme.com